

ポスターセッションプログラム

: 連携プログラム番号HR4

2017.10.2現在

ポスター番号	発表テーマ名	分類	氏名	所属先(機関名:略称)	ポスター番号	発表テーマ名	分類	氏名	所属先(機関名:略称)
1	福島県における東日本大震災前後の医療及び介護費用の変化	震災、地震	長谷川 誠	福島県立医科大学	27	主要国における個人情報保護規制の動向と保険業界の対応	社会リスク	佐藤 智行、牛窪賢一、金栗穂ほか	損害保険事業総合研究所
2	福島県における様々なリスクへの不安と放射線リスク認知との関連	震災、地震	鈴木 聡	福島県環境創造センター	28	成年後見の社会化に関する研究 ——生命保険会社における成年後見制度の位置づけとそのあり方——	社会リスク	税所 真也	日本学術振興会特別研究員PD(上智大学)
3	自然災害の危険性等の地域特性に応じた防災対策手法推奨についての研究—ハザード・リスク・レジリエンス研究に向けて—	震災、地震	三浦 伸也	防災科学技術研究所	29	テレマティクス自動車保険について	自動車リスク	佐川 果奈英、古賀稔草、曾 肖萌	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
4	地震災害に起因する電力供給停止による上水道システムへの影響評価	震災、地震	松浦 誠	大阪大学	30	高齢者交通事故の発生実態と損保協会の取り組み	自動車リスク	大島菜摘	日本損害保険協会
5	首都直下型地震発生時の千代田区における帰宅困難者についての基礎的考察	震災、地震	藤原 総明、矢代晴美	東京海上研究所	31	将来の技術・社会シナリオによって変動する次世代自動車のマルチプルリスク評価にもとづく最適車種構成の考察	自動車リスク	高橋 直也	大阪大学
6	地震災害による化学物質流出を想定した配水システムおよび製造業における生産への影響評価	震災、地震	田淵 裕也	大阪大学大学院	32	自動運転車の社会受容性および法的責任に関する意識調査(アンケート)	自動車リスク	田口 京介	損保ジャパン日本興亜
7	労働生産性を考慮した慣行栽培・有機栽培におけるライフインバクトの比較	食品	程 藍	大阪大学	33	リスクトレードオフ事例の暴露・被害人口に着目した類型化	リスク評価、管理	中塚 雄太	大阪大学
8	農業登録合理化に向けた農作物分類手法の検討	食品	伊香 慶彦	大阪大学大学院	34	蛍光灯からLED照明への代替に伴うリスクトレードオフ評価	リスク評価、管理	吉増 純弥	大阪大学大学院
9	環境水における薬剤耐性菌の存在実態	食品	五味 良太	京都大学	35	「Jupyter Notebook」を用いた研究データのリスク管理の検討	リスク評価、管理	渡邊 優香	九州大学
10	食品中の放射性物質のリスク認知と消費者の態度	食品	熊谷 優子	国立感染症研究所	36	d4PDF(将来の様々な雨を予測した実験データ)を使用した将来気候下における荒川流域での洪水リスクの確率的評価	リスク評価、管理	永野 隆士	東京海上研究所
11	消費段階での食品廃棄物の発生抑制を通したごみ質・量の変化推計と処理システムの比較評価	食品	上林 建貴	大阪大学	37	確率論的手法に基づく水災モデルの開発(その1)「モデルの構成」	リスク評価、管理	村田 毅、河辺 賢、堀江 啓	三井住友海上、インターリスク総研、インターリスク総研
12	製品由来化学物質の室内消費者暴露特性の推算モデルを用いた評価	化学	青木 幸生	兵庫県立健康生活科学研究所	38	確率論的手法に基づく水災モデルの開発(その2)「降雨モデル」	リスク評価、管理	波多江 健、中西 翔、堀江 啓	三井住友海上、インターリスク総研、インターリスク総研
13	室内製品暴露評価ツール(ICET)による推定皮膚移行率の実測値との比較	化学	梶原 秀夫、東野晴行	産業技術総合研究所	39	確率論的手法に基づく水災モデルの開発(その3)「水文・水理モデル」	リスク評価、管理	内田 裕司、久松 力人、堀江 啓	三井住友海上、インターリスク総研、インターリスク総研
14	化学物質適正管理のための化学物質分類とリスク評価優先順位付与	化学	高橋 宏輔	大阪大学	40	環境リスク管理の現代的課題—現代保険学との接点—	リスク評価、管理	田島 正士	京都外国語大学
15	化学物質関連法における逐条解説の位置付けと法律解釈の変遷に関する考察—化審法を例に—	化学	井上 知也	みずほ情報総研株式会社	41	ペーシックプラスシリーズ「リスクマネジメント」について	リスク評価、管理	山崎 尚志、柳瀬 典由、石坂 元一	神戸大学大学院、東京理科大学、福岡大学
16	PBPKモデルを用いた体内動態調整係数過小評価物質の抽出方法の構築	健康	佐藤 尚機	大阪大学大学院	42	日本の生保の健全性指標比較から見た中国の健全性監督への示唆	健全性リスク	王美	三井住友海上
17	国際化と気候変動に伴う Dengue 熱由来のヒト健康リスクの定量的評価	健康	住田 敬太	大阪大学	43	IAA Risk Book について	健全性リスク	重原 正明	第一生命経済研究所
18	大学生の病気・ケガ・事故	健康	藤本 昌、細谷 清美、平岩 由裕	全国大学生協共済生活協同組合連合会	44	生協共済研究会における共済研究のテーマと成果	保険・年金リスク	小塚 和行、岡田 太、江澤 雅彦	生協総合研究所、日本大学
19	環境政策に対する人々の意識とマイクロ・マクロ・メソレベルの関係について	環境	吉田 悦子、阿久津好明	東京大学大学院	45	国民年金の未納率分析とその改善にむけたFintecの活用	保険・年金リスク	盛林 亮介	宮崎精鋼株式会社
20	愛知川における土砂移動動態から考えるアユ・ビワマスの生息環境リスク	環境	水野 敏明	琵琶湖環境科学研究センター	46	『社会保障と協働できる企業年金をめざして』 —企業年金の現状と機能強化—	保険・年金リスク	江淵 剛	日生協企業年金基金
21	生物多様性条約名古屋議定書に関わる遺伝資源取り扱い研究者のリスクマネジメント	環境	岡田 祥宏	筑波大学	47	アンケートデータの分析による農作物における生命・損害保険(共済)の利用状況	保険・年金リスク	岩井 信幸、万木 孝雄	無所属、東京大学 農学生命科学研究所
22	環境リスクファイナンスの提案	環境	久保英也	滋賀大学	48	第三者によるモラルリスクと実質的当事者の確定	保険法	板東 大介	宮崎総合法律事務所
23	環境法の視点から見た保険の役割	環境	吉田 朗	早稲田大学大学院	49	傷害保険における原因事故の捉え方について	保険法	吉澤 卓哉	京都産業大学
24	地方崩壊リスクと地方創生(CSRとCSV)	社会リスク	中塚 啓二郎	東京海上日動	50	生命保険の保険金受取人を「相続人」とした場合の保険法上の論点	保険法	原 弘明	関西大学
25	「今年のリスク」を選ぼう:「今年のリスク」選定タスクグループ	社会リスク	岸本 充生	大阪大学	51	フランスにおける保険契約の定義問題	保険法	松田 真治	帝京大学
26	生命保険協会の事業活動の紹介	社会リスク	白岩 剛	生命保険協会	52	「他保険の告知義務」「保険法における重過失の意義」などの研究紹介	保険法	清水 太郎	沖縄国際大学

(注1) ハイライト無しが日本リスク研究学会会員、ハイライトが日本保険学会会員による。(注2) プログラム番号欄の○印は表彰対象者。